

令和 1 年度事業報告書・令和 2 年度事業計画書

サンこども園

年間行事実施

サンこども園

〇元年度

4月	入園式1日 お煎茶教室4、25日 歯科検診18日 内科検診17日 躰道6、27日 岩木川清掃3日 保育参観13日 お誕生会19日 避難訓練10日 身体測定26日 交通安全教室24日 英語9日 ごとくの集い27日 春の遠足20日
5月	1年生をお祝いの会18日 向日葵の植ええ17日 子ども赤十字登録式8日 ジャガイモ植え11日 サツマイモ植え28日 お誕生会24日 避難訓練16日 身体測定29日 日舞10、31日 躰道11、25日 英語14、28日 お煎茶8、16、26日 ごとくの集い11日 やまびこの里29日
6月	ふきとり1日 アユの放流6日 親子遠足8日 躰道1、15日 ごとくの集い15日 総合避難訓練14日 お誕生会18日 さくらんぼ狩り21日 日舞4、16、25日 うめもぎ20日 こども赤十字の集い25日 身体測定26日 防犯訓練21日 藤田庭園お茶会30日
7月	プラネタリウム見学4日 セタ集会3日 修学旅行9日 お泊り会26、27日 プール開き16日 ごとくの集い13日 お誕生会23日 白神間慰問5日 和の会6日 交通安全ミュージカル24
8月	ねぶた合同運行槌子町会参加5日 お誕生会22日 身体測定27日 避難訓練24日 避難訓練24日 躰道10、24日 ごとくの集い10日
9月	運動会14日 美術展見学19日 槌子敬老会8日 十五夜集会9日 藤代敬老会16日 敬老の集い18日 ブドウ・栗拾い24日 お誕生会18日 ごとくの集い21日 身体測定20日 避難訓練20日 外瀬敬老会16日 まるめろ慰問18日 劇団杉の子観劇23日
10月	秋の遠足20日(延期) ハロウィンお誕生会9日 サンマ七輪焼き1日 プラネタリウム見学3日 歯科検診18日 内科検診9日 さつまいも堀り11日 致遠小学校学習発表会26日 防犯訓練17日 国際交流会10日 身体測定24日 ごとくの集い12日 やまびこの里11日 総合避難訓練25日
11月	秋祭り作品展2日 秋の遠足6日 柿もぎ7日 ごとくの集い9日 七五三の集い15日 躰道9、30 赤十字の集い16日 フラワーアレンジメント教室21日 お誕生会20日 身体測定26日 焼きいも会9日 勤労感謝の集い22日 ウィラ慰問18日 平成の家20日 藤代文化祭17日 避難訓練14日
12月	ごとくの集い7日 クリスマス発表会14日 ふじ苑慰問16日 避難訓練18日 お誕生会19日 身体測定26日 長慶苑慰問24日 お餅つき会27日
1月	致遠小学校情報交換会7日 和食テーブルマナー10日 お誕生会15日 新年お楽しみ会15日 身体測定22日 避難訓練17日 まるめろ慰問24日 お煎茶8、16、23日 英語 みそづくり30日
2月	節分集会3日 第2回味噌づくり26日 学習発表会29日 雪上お楽しみ会12日 致遠小学校見学会7日 おひなまつりお茶会21、22日 雪まつり雪像づくり(中止) お誕生会14日 身体測定25日 避難訓練13日 お煎茶6、13、18日
3月	お雛祭りお誕生会3日 ごとくの集い7日 うどん作り6日 お別れ会10日 避難訓練13日 身体測定25日 卒園式22日 防犯訓練26日

年間行事予定

令和2年度

サンこども園

4月	入園式 お煎茶教室 日舞 歯科検診 内科検診 躰道教室 岩木川清掃 町内ゴミ拾い 保育参観 内科検診 春の遠足 お誕生会 ごとくの集い 避難訓練 身体測定 英語レッスン ごとくの集い
5月	こどもの日 リベロサッカー 1年生をお祝いの会 交通安全教室 子ども赤十字登録式 さつまいも植え ジャガイモ植え 防犯訓練 お誕生会 避難訓練 身体測定 モータースクール交通安全 日舞 躰道 英語 英語レッスン ごとくの集い やまびこの里
6月	わの会発表会 鮎の放流 藤田庭園お茶会 田植え 身体測定 防犯訓練 避難訓練 英語レッスン リベロサッカー ごとくの集い お誕生会 緑の森探検教室 子ども赤十字の集い やまびこの里 さくらんぼ狩り うめもぎ 総合避難訓練
7月	プラネタリウム見学 七夕集会 修学旅行(水族館) 夕涼み会 躰道 日舞 英語 プール開き ごとくの集い お誕生会 白神館慰問
8月	ねぶた合同運行梶子町会参加 お誕生会 躰道 身体測定 ジャガイモ堀り すいか収穫その他順次収穫 ごとくの集い
9月	運動会 美術展見学 梶子町会敬老会 十五夜集会 藤代地区敬老会 リベロサッカー 敬老感謝の集い ブドウ狩り 栗拾い ごとくの集い お誕生会 身体測定 避難訓練 施設慰問 劇団杉の子観劇
10月	秋の遠足 歯科検診 秋祭り作品展 サンマ七輪焼き 大根堀 内科検診 さつまいも堀 致遠小学校学習発表会 秋の遠足 ごとくの集い 稲刈り 防犯訓練 やまびこの里 総合避難訓練 柿もぎ やまびこの里
11月	大根堀り 藤代地区文化祭 七五三お宮参り 勤労感謝の集い ごとくの集い 躰道 赤十字の集い フラワーアレンジメント教室 お誕生会 身体測定 柿もぎ 焼きいも会
12月	クリスマス発表会 おもちつき会 クリスマス会 お誕生会 身体測定 避難訓練 施設慰問 ごとくの集い
1月	新年お楽しみ会 藤代公民館互礼会 和食テーブルマナー お誕生会 ごとくの集い 身体測定 避難訓練 英語レッスン 施設慰問 小学校情報交換会
2月	節分集会 味噌づくり 個人面談 致遠小学校見学会 おひなまつりお茶会 学習発表会 雪上お楽しみ会 弘前市雪像作り お誕生会 身体測定 避難訓練 小学校情報交換会 リベロサッカー 施設慰問 ごとくの集い
3月	お雛祭り会 卒園式 お別れ会 卒園式予行 うどん作り 防犯訓練 お誕生会 身体測定 ごとくの集い
備考	毎月実施の行事 家庭教育「ごとくの集い」開催 日本文化の伝統の継承「お煎茶、日舞、躰道」のお稽古 英語レッスン *お誕生児の保護者をお誕生会にお招きします。また、行事の日程は毎月園だよりにて保 護者にお知らせします。

平成 31 年 4 月～令和元年度 自己評価を踏まえての総評

サンこども園

毎度のことながら 27 項目による自己評価をおこなっております。以前と比べると保育理念、方針による月案、週案、日案に理念を落としていくわけですが、旧サン保育園においては一日研修を設け保育理念をしっかりと新任の職員も長年勤務している職員も研修し、中堅職員からもう園内研修は十分とあり主としてハンドブックを通し全体的、全般的な一通りの学びとしてきました。その結果、基本的となる保育理念、方針は浸透したように見受けられました。

31 年度、令和元年に導入されました処遇改善を通してのキャリアアップ研修も定期的に受講しております。その中で、自己研修に向けて今年 1 年間目指したい事、又広く一般的な日常的なものでも自己が学びたいとする事に計画性を持てるよう書き出してもらいました。その自己研修は、未熟ながらも各自が取り組む姿勢は出来たように思います。

さて、そのような職員の現状ですが自己評価の中での地域の関わりにおいて、研修と地域交流との結びつきの評価が普通とありました。地域交流は「子ども食堂」を通し、囲碁、学習支援。タブレット学習を取り入れた学童の憩いの場として一端になっていますが、その地域交流との結びつきを薄くとらえているようでした。又、研修そのものを硬く捉えてその関心の低さが伺われました。今後、社会福祉法人としての広域にわたり社会の変化と共に展開のあることを植え付けられるよう育成にあたりたいと思います。

令和2年中長期計画

	令和元年(反省)	令和2年	令和3年	令和4年
運営 管理	「働き方改革」に伴う福利厚生費の増額 交通安全の玄関前 新たに送迎安全等設置	・職員駐車場 ・コピー機買い替え ・地域こども・子育て支援事業、特に「子ども食堂」の充実 ・年間行事の一部見直し(働き方改革を踏まえての見直し) ・排雪に伴う安全管理のため感応式電灯設置		
職員	・職員間より現在の駐車場に収まらない場合が発生 ・地域住民との連携の充実	・保育士、教諭の福利厚生の面での充実 ・保育士、教諭の定着化を計る ・地域温暖化をどう新たな観点から具体的に取り入れる。	・報告、連絡、相談は実践徹底 ・接遇に置いて先輩諸氏からさらに保護者からの信頼を気付くよう日頃から意見交換、振り返りをスムーズにできる雰囲気づくりを心掛ける。 ・互いに声かけられる環境づくり	
教育 保育	・保護者との連携 ・地域社会との法人としての意識づけの不足	・各クラスより主行事に置いての話し合いの結果を提出させてもらい、全体が意思統一できる体制をとる。	・タブレットを活用し、情緒、情操、道德教育も学ぶ。また、グローバル社会が展開されていることも視野にの対人関係の基礎を養う。(例、一つのテレビなどの製品も各国での協力あつてのものなど食事等、被服など)	
食育	・教育実習農園に置いての立案計画の活用不足 ・基本的要因を大まかにでも作成する必要性がありました	・具体的に収穫から加工そして味わうまで果実に対しての関心、興味を育てる。 ・野菜、豆など身近な食材を手掛け食の喜び、関心を充実させる。	・「やまびこ広場」「サンこども園農園」「果樹園」を実習農地を通し、そこに生息する「昆虫、動植物にも愛情をもって接し、保育目標である思いやる心の芽を最大限に育成し、社会の担い手になるべく高齢社会を支えられるよう関心ごととして育成する。	
研修	・「ごとくの集い」での研修、具体的なものも保護者側の拡充も並行して認識できるようにする。	・自主研修をどう保育に活用できたか、それをまた、同学びとでできたか個人計画書、実施報告書を踏まえ、次につなげられるようにする。	・異常気象を踏まえての備蓄、防災にも積極的意見を述べられるよう身近なものとしてとらえられるよう育成する。	
施設	・花壇づくり ・テレビカメラ設置	・定員増にともなう保育室増も視野に含めた考えを推進する。環境(院内感染など、感染症対策の充実) 庭園の整備		

令和元年度 職員研修実施

氏 名	月 日	研 修 名	場 所
園 長 毛利 シゲ子	4月17日	社会福祉法人のための決算実務セミナー	青森市
	4月26日	七戸ひなまつり	七戸町
	5月17日	社会福祉法人理事長・役員研修会	青森市
	6月25日	社会福祉法人指導監査対策セミナー	青森市
	10月15日	福祉事業者のための働き方改革セミナー	青森市
	10月25日	奇跡のコラボ講演会	八戸市
	12月12日	全国都道府県経営協セミナー	青森市
副園長	4月26日	七戸ひなまつり	七戸町
主 幹	6月25日	インクルーシブ教育システム構築研修	弘前市
	5月6日	リミック春季講習会	青森市
保育教諭	10月15日	主任・主幹保育者研修会	青森市
	6月22日	弘前大学付属幼稚園 公開保育	弘前市
	10月26日	「クロボンズ」研修会	弘前市
保育教諭	2月25日	チャイルドブック保育セミナー	弘前市
	5月6日	リミック春季講習会	青森市
	7月9日	5歳児における発達障害に関する予備調査及び発達検診	弘前市
	10月26日	「クロボンズ」研修会	弘前市
	2月7～27日	キャリアアップ研修会 障害児保育分野	弘前市
保育教諭	2月25日	チャイルドブック保育セミナー	弘前市
	7月27日	チャイルドブック絵本活用セミナー	弘前市
	10月26日	「クロボンズ」研修会	弘前市
保育教諭	2月25日	チャイルドブック保育セミナー	弘前市
	6月22日	弘前大学付属幼稚園 公開保育	弘前市
	7月27日	チャイルドブック絵本活用セミナー	弘前市
	1月26,27日	めざせ！スーパー保育者！！ワクワク宿泊研修	青森市
	2月25日	チャイルドブック保育セミナー	弘前市
保育教諭	6月25, 26日	青森県保育士等キャリアアップ研修会 幼児教育分野	青森市
保育教諭	7月27日	チャイルドブック絵本活用セミナー	弘前市
看護師	8月28～9月17日	キャリアアップ研修会 食育アレルギー対応	弘前市
	12月12日	小児保健看護担当者研修会	青森市
調理師	7月10日	第1回給食部会研修会	弘前市
	11月18日	給食研修会	青森市
事 務	5月29日	タブレット講習会	大阪府
	6月25日	社会福祉法人指導監査対策セミナー	青森市
保育教諭	10月28日	北海道東北ブロック社会福祉法人経営者協議会	青森市
運転手	10月25日	奇跡のコラボ講演会	八戸市

令和元年度 職員園内研修実施

月 日	実施研修項目	場 所	参加人数
5月9日	職員園外研修 シルクドゥソレイユ「キュリオス」	仙台市	9名
7月4日	研修報告会 第1回伝達研修	サンこども園ホール	13名
7月14日	職員園外研修 劇団四季「アラジン」他	東京都	9名
10月20日	職員自主研修 災害対策	弘前市	2名
10月20日	職員自主研修 ドラムTAO	青森市	8名
10月21日	研修報告会 第2回伝達研修	サンこども園ホール	12名
11月21日	園内研修 フラワーアレンジメント	サンこども園ホール	8名+カトレア組
12月10日	園内研修 BCP読み合わせ	サンこども園ホール	13名
12月24日	研修報告会 第3回伝達研修	サンこども園ホール	11名
1月15日	研修報告会 第4回伝達研修	サンこども園ホール	14名
1月15日	園内研修 虐待対応マニュアル読み合わせ	サンこども園ホール	14名
3月11日	研修報告会 第5回伝達研修	サンこども園ホール	11名
3月13日	園内研修 正しい姿勢について	サンこども園ホール	16名

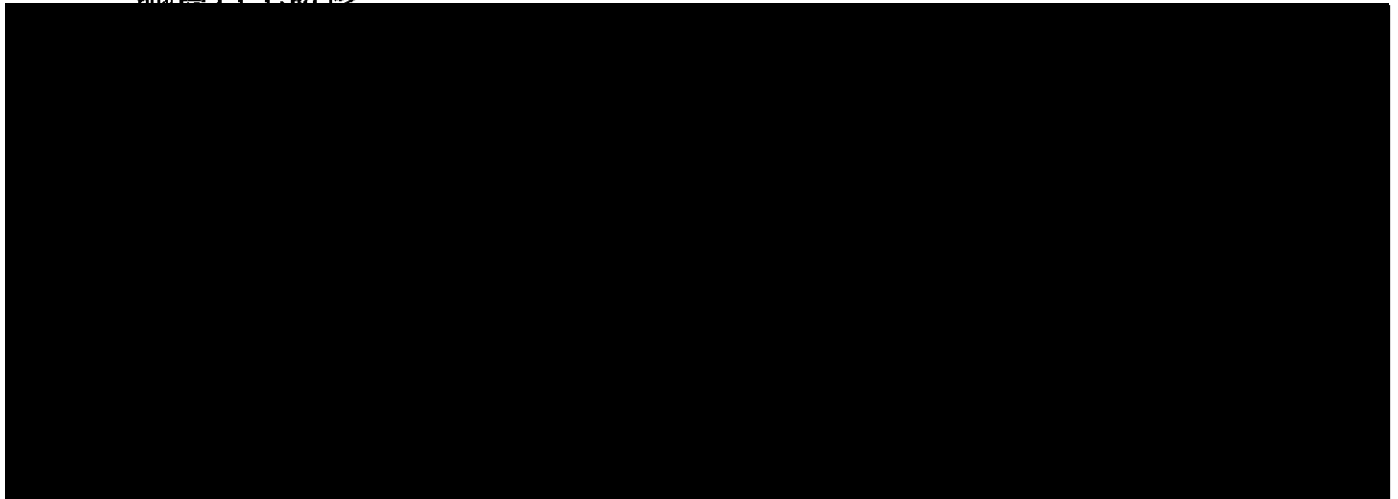
令和2年度 職員研修計画

目的：職務に必要な態度、価値観、知識や情報、技術や技能を習得し、維持及び向上に努める

園内研修(OJT)		
	研修内容	担 当
4月	新年度職員研修	研修部
	未満児ミーティング	研修部
	以上児ミーティング	研修部
	春の環境設定	環境部
5月	職員園外自主研修	
	交通安全指導	交通安全部
6月	外部研修報告会	研修部
	安全対策	環境部
	職員園外自主研修	
7月	職員園外自主研修	
	夏の保健衛生	保健部
8月	災害対策	災害対策部
	夏、秋の環境設定	環境部
9月	外部研修報告会	研修部
10月	食育	食育部
11月	安全対策	避難訓練部
	冬の環境設定	環境部
12月	外部研修報告会	研修部
1月	冬の保健衛生	保健部
2月	外部研修報告会	研修部
3月	外部研修報告会	研修部
※ 外部講師をお招きしての実技講習 レクリエーション(双葉保育園園長) 楽器遊び ピアノ指導 絵本読み聞かせ		

園外研修(OFF-JT)	
研修内容	氏 名
施設長研修	毛 利 シゲ子
施設運営セミナー	毛 利 シゲ子
第三者評価委員研修	毛 利 シゲ子
苦 情 処 理	
日本保育保健協議会	
子ども赤十字	
幼保連携研修	
給食部会研修	
保 育 実 技	
保 健 衛 生	
食 育 ・実 技	
施設見学(子ども食堂)	
災 害 対 策	

職員自主研修



自主研修参考情報

◎ 美術館

青森県美術館	4月18日～6月21日	富野由悠希の世界 ロボットアニメの変革者（イノベーター）
十和田現代美術館	4月18日～ 2021年5月30日	Arts Towada十周年記念 「インタープレイ」展
三戸町馬場のぼる記念館		アップルドームほのぼの館内
岩手県立美術館	4月11日～5月31日	ムーミン展

◎ 岩手県日帰り

宮沢賢治堪能コース		どんぐりとやまねこ号
ワインと神楽の里コース		神楽号 毎月第二日曜

◎ 観劇・ミュージカル

弘前市民会館	7月14日	劇団四季『コーラスライン』
--------	-------	---------------

令和元年度 研修部評価・反省

- 職員園外研修（研修旅行）について

職員全員の参加から今年度は二班に分けての実施としました。各人それぞれの家庭の事情等から日帰り班と一泊班に分けての研修とし、日帰り班は仙台で開催されたシルクドゥソレイユ『キュリオス』鑑賞、一泊班は東京で開催されている劇団四季「アラジン」鑑賞と『チームラボ ボーダレス』でデジタルアートを体感することができました。歌や踊り、舞台装飾、光の演出などそれぞれに感じたことを日々の保育や作品展、発表会などの行事に生かすことができました。

- 園内研修について

外部研修の伝達（研修報告）は研修の日程により計画月と異なる実施となりました。研修報告会を職員会議や給食会議のあとに時間を設けることで時間を有効活用できました。研修報告に出席できなかった職員への周知について研修内容についての情報発信をし、全職員が情報を共有しあえるよう回覧したり、各自が積極的に閲覧することで周知徹底できるのではないかと。研修報告の公開について見直していきます。

各部門とのタイアップを目標としていたが実現できなかったのは反省点です。情報発信の場を設けるなどできるところから各部門と連携を取り合っていきたい。園外研修や園内研修で得た知識や技術、技能などの個人の向上を目指すだけでなくさらに学び、得てきたことを仕事で生かしていける環境を整えていくことに努めるようにします。

以上

研修部

令和元年度赤十字活動実施

目的

子ども達が赤十字の精神に基づいて世界の平和と人類の福祉に貢献できるように子ども自身が日常生活の中で望ましい人格と精神を自ら形成することをねらいとし、そのために「気づき」「考え」「行動する」生活習慣を身につけていく。

月	実施
4月	岩木川のゴミ拾い、石拾い ひまわりの種をまく
5月	赤十字登録式 マリーゴールドの種をまく 花壇整備
6月	鮎の放流 花の球根を植える 赤十字交流会（武道館） 世界の国旗を作り、国旗の意味について知る
7月	白神ビジターセンターにて故郷の自然について学ぶ
8月	畑の野菜の収穫 水の使い方等についての確認
9月	地区の敬老会を慰問する
10月	赤い羽根共同募金とは 赤い羽根共同募金の呼びかけ 良い行いについて知る
11月	赤い羽根共同募金についての呼びかけ 赤十字の集い参加（第四中学校） ちゅうりっぷの球根を植える 勤労感謝の集い（警察、消防、郵便局、地域の方に）
12月	赤い羽根共同募金の呼びかけ 赤十字社青森支部に募金 国旗カードを使って世界について学ぶ
1月	よい行いについて考え、実行する
2月	赤十字加盟園絵画出品（2月中 ヨーカドーにて展示） 約束の唱和に関する〇×クイズ
3月	赤十字についての再確認 赤十字社青森支部に募金 2年度の子ども赤十字加盟登録
※通年実施 ・子ども赤十字の歌と約束の唱和 ・赤い羽根募金と使用済み切手の回収 ・部屋の掃除、雑巾がけ、お散歩時のゴミ拾い ・毎月、月初めの朝会での赤十字活動のお話し	
《反省》 月のリーダーが朝会でお話したことで、いろんな視点から赤十字について子どもたちに伝えることが出来た。繰り返して「ピンクのハート」の話をしたことで子どもが意識して行動してくれるようになっている。 募金は声をかけないとなかなか集まらなかったため、今後も声がけをしていく必要がある。 子ども赤十字の歌、約束の唱和は間があくと忘れてしまう子もいたため、日常の保育でも繰り返し練習し、いつでも歌えるようにする必要があった。	

令和2年度赤十字活動計画

目的

子ども達が赤十字の精神に基づいて世界の平和と人類の福祉に貢献できるように子ども自身が日常生活の中で望ましい人格と精神を自ら形成することをねらいとし、そのために「気づき」「考え」「行動する」生活習慣を身につけていく。

月	計画
4月	岩木川のゴミ拾い、畑の石拾い ひまわり種まき 約束の唱和について考える
5月	赤十字登録式に参加 マリーゴールド種まき 丈夫な体をつくるについて
6月	鮎の放流 花の球根を植える よいおこないについて
7月	白神ビジターセンターにて故郷の自然について学ぶ
8月	近くの公園のゴミ拾い 水の使い方について学ぶ ねふた祭りに参加
9月	地域の敬老会の慰問
10月	赤い羽根共同募金 約束の唱和について考える
11月	ちゅうりっぷの球根を植える 赤十字交流会に参加する 勤労感謝の集い（警察、消防、郵便局、地域の方に）
12月	地域の施設の慰問 赤十字社青森支部に募金
1月	約束の唱和についてのクイズ 地域の行事に慰問
2月	歌「空は世界へ」の再確認 赤十字加盟園登録
3月	赤十字についての再確認 赤十字社青森支部に募金 3年度の子ども赤十字加盟登録
※通年実施 ・子ども赤十字の歌「そらは世界へ」「愛をつないで」と約束の唱和 ・募金と使用済み切手の回収 ・部屋の掃除、雑巾がけ、お散歩時のゴミ拾い ・毎月、朝会での赤十字活動のお話し(各月のリーダー)	

令和元年度 ほけんだより実施

ねらい	子どもが快適に過ごせるように保護者に働きかけ、感染症が確認されたら直ちに告知することで子どもの健康の維持に留意する。
月	内容
4月	・生活リズム(早寝早起き朝ごはん)について ・内科検診、歯科検診のお知らせ ・投薬依頼書について
5月	・感染性胃腸炎について ・手洗いうがい ・爪を切る、清潔なタオルを使う ・内科健診問診表
6月	・歯の衛生週間について ・衣替え、着替え袋確認のお願い
7月	・夏の水分補給について ・プール遊びについて ・体調チェック表 ・夏の感染症について
8月	・食事で暑い夏を乗り切ろう
9月	・元気に過ごすための秘訣 ・衣替え、着替え袋確認のお願い
10月	・目の愛護デー ・内科検診、歯科検診のお知らせ ・内科健診問診表
11月	・強い体を作ろう ・お薬の依頼について
12月	・冬至について ・雪遊びの準備のお願い
1月	・新型コロナウイルスについて
2・3月	・一年のまとめ ・耐性菌について ・感染症について

反省

・感染症が確認されたらすぐに玄関に掲示し告知が出来た。新しい感染症の流行にもすぐに対応し手洗いや手指消毒の意識付けが出来たと思う。引き続き、予防と感染症に負けない体作りを意識できるよう保護者への声掛けやおたより制作をする。

・新型コロナウイルスについていろいろな情報が流出している世の中だが、惑わされることなく今後も今までの感染症対策と一緒に基本的なことを徹底していく。

・感染症予防、対策はしていたが、今回の新型コロナウイルスで使用頻度が多くなり消費も早く、在庫の面まで対策が出来ずに入手が困難になってしまった。今後は在庫の管理も意識していく。

令和2年度 ほけんだより計画

ねらい	子どもが快適に過ごせるように保護者に働きかけ、感染症が確認されたら直ちに告知することで子どもの健康の維持に留意する。
月	内容
4月	・生活リズム(早寝早起き朝ごはん)について ・内科検診、歯科検診のお知らせ ・投薬依頼書について ・靴のサイズについて
5月	・感染性胃腸炎について ・手洗いうがい ・爪を切る、清潔なタオルを使う ・内科健診問診表
6月	・歯の衛生週間について ・衣替え、着替え袋確認のお願い
7月	・熱中症について ・手足口病について ・プール遊びについてのお知らせ ・体調チェック表 ・汗ふきタオルのお願い
8月	・和食について ・夏の水分補給 ・食事で暑い夏を乗り切ろう
9月	・元気に過ごすための秘訣 ・毛布に衣替えするためのお知らせ ・衣替え、着替え袋確認のお願い
10月	・目の愛護デー ・内科検診、歯科検診のお知らせ
11月	・強い体を作ろう ・投薬依頼書について
12月	・雪遊びの準備のお願い ・冬至について
1月	・耐性菌について ・免疫力をつける
2月	・インフルエンザについて ・咳エチケット
3月	・一年のまとめ

- ・薬箱、救急バッグ、嘔吐用バケツ等の点検補充を行う。
- ・感染症流行時期には酢を用意し、朝・午睡前に撒くようにする。
- ・手指消毒液を一週間ごとに交換、補充する。
- ・換気をし空気の入れ替えを行う。

令和元年度 地域交流事業実施

サンこども園

ねらい 地域社会と連携して根付いたぶんかの資源と地域の資源を活用しながら豊かな生活体験を得るとともに、地域との密着を深める。

月	事業内容
4月	入園式1日 岩木川清掃町内清掃ゴミ拾い3日 お誕生会19日 ごとくの集い27日
5月	新1年生おめでとう会18日 お誕生会24日 じゃがいも植え11日 ごとくの集い11日
6月	藤田庭園お茶会30日 鮎の放流6日 お誕生会18日 子ども赤十字の集い25日
7月	白神館慰問5日 セタまつり3日 お誕生会23日 ごとくの集い13日
8月	槌子町会ねぶたまつり参加5日 お誕生会22日 ごとくの集い10日 じゃがいも掘り7日
9月	運動会14日 槌子町会敬老会8日 外瀬町会敬老会16日 藤代地区敬老会16 まるめろ慰問18日 美術展見学19日 敬老の日感謝の集い18日 ぶどう、栗ひろい24日 ごとくの集い21日
10月	致遠小学校学習発表会26日お誕生会8日 国際交流会10日 ハロウィンお誕生会9日 ごとくの集い12日
11月	藤代地区芸能祭17日 勤労感謝の集い22日 赤十字の集い16日 フラワーアレンジメント体験21日 平成の家慰問20日 地域文化祭13日 お誕生会6日 ごとくの集い9日 ヴィラ慰問18日
12月	クリスマス発表会14日 クリスマスお誕生会19日 ふじ苑慰問16日 長慶苑慰問24日
1月	お誕生会15日 まるめろ慰問24日 小学校情報交換会7日
2月	学習発表会29日 致遠小学校見学会7日 お雛祭りお茶会21～22日 弘前雪まつり雪像作り(中止) お誕生会14日
3月	卒園式22日 お誕生会3日 ごとくの集い7日

1年間の取り組みの評価

10月の国際交流会では、中国の方との触れ合いを持つことができるとても貴重な時間を体験できた。是非これからもロータリークラブの方との連携を大事にしながら計画したい。地域にもすっかり根づき、頼りにされる地域の施設になったと感じる。

令和2年度 地域交流事業計画

サンこども園

ねらい 地域社会と連携して根付いたぶんかの資源と地域の資源を活用しながら豊かな生活体験を得るとともに、地域との密着を深める。

月	事業内容
4月	入園、進級おめでとう会 岩木川清掃町内清掃ゴミ拾い お誕生会 ごとくの集い
5月	新1年生おめでとう会 お誕生会 ジャがいもうえ お誕生会 ごとくの集い
6月	藤田庭園お茶会 鮎の放流 お誕生会 子ども赤十字の集い ごとくの集い
7月	白神館慰問 お誕生会 わの会発表 セタ集会 ごとくの集い
8月	槌子町会ねぶたまつり参加 お誕生会 ジャがいも掘り ごとくの集い
9月	運動会 槌子町会敬老会 外瀬町会敬老会 藤代地区敬老会 各施設慰問 美術展見学 敬老の日感謝の集い 美術展見学 お誕生会 ごとくの集い
10月	致遠小学校学習発表会 お誕生会 ブドウ狩り 秋祭り作品展 ハロウィンお誕生会 ごとくの集い
11月	藤代地区芸能祭 勤労感謝の集い 赤十字の集い ごとくの集い フラワーアレンジメント体験 施設慰問 地域文化祭 お誕生会
12月	クリスマス発表会 クリスマスお誕生会 施設慰問 ごとくの集い
1月	藤代公民館互礼会 お誕生会 施設慰問 小学校情報交換会 ごとくの集い
2月	学習発表会 致遠小学校見学会 お雛祭りお茶会 ごとくの集い 弘前雪まつり雪像作り お誕生会 アップルウェーブ
3月	卒園式 お雛祭りお茶会 ごとくの集い

防災・防犯訓練表

令和元年度
サンこども園

弘前消防藤代分署 0172(34)1317

消防訓練目的 訓練を通して安全と命の大切さを知り安全に避難する方法を知る。

月	設定	保育者の訓練内容	子どもの活動	時間	避難経路
4月	大地震 火災 (給食室)	・避難経路や役割分担を話し合う。 ・消化器の設置場所を知る。 ・模擬消火の訓練を行う。 ・園周辺の地理を調べ、避難場所を知る。	・「おはしも」の意味を知る。 ・非常ベルを聞き、速やかに避難場所に移 動する。 ・頭部を守ることを知り、防災頭巾を装着 する。	10:00	園庭
5月	地震	・避難経路が確保されているか点検 する。 ・通報・模擬消火の訓練を行う。	・非常ベルを聞き速やかに保育者の前に集 まり、避難場所集まる。	9:30	園庭
6月	地震・火災 総合訓練 消火訓練	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・模擬消火の訓練を行う。	・非常ベルを聞き速やかに保育者の前に集 まり、避難場所集まる。	10:00	園庭
7月	地震 早番	・室内外それぞれの場所に適した避 難方法を理解する。 ・模擬消火の訓練を行う。	・非常ベルを聞き速やかに保育者の前に集 まり、避難場所集まる。	9:30	園庭
8月	火災 (東側隣家)	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・消化器の点検をする。 ・経路や役割分担を話し合う。	・「おはしも」の約束を守り、保育者の指示 に従いながら、徒歩で公民館まで移動する。	9:30	公民館 駐車場
9月	地震	・午睡後の避難方法を知る。 ・園庭に避難する。	・頭部を守り、頭巾を装着し、落ち着いて 指示を聞き、速やかに避難場所に移 動する。	15:30	園庭
10月	総合訓練 火災 (給食室)	・避難経路と役割分担の確認をす る。 ・通報・模擬消化の訓練を行う。	・慌てず、ふざけず、速やかに指示に従 う。 ・非常ベルを聞き保育士の側に集まる。	9:30	園庭
11月	地震 遅番	・室内外それぞれの場所に適した避 難方法を理解する。・避難経路が確保 されているか点検する。	・頭部を守り、頭巾を装着し、落ち着いて 指示を聞き、速やかに避難場所に移 動する。	16:30	園庭
12月	火災 (給食室)	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・午睡前の避難を経験する。 ・経路や役割分担を話し合う。	・「おはしも」の約束を守りながら、保育者 の指示に従い避難する。	12:20	非常口
1月	大地震 火災 (給食室)	・経路や役割分担を話し合う。 ・消化器の設置場所を知る。 ・園周辺の避難できる場所を調べ、 把握する。	・頭部を守り、頭巾を装着し、落ち着いて 指示を聞き、非常ベルを聞いて速やかに避 難場所に移 動する。	15:30	非常口
2月	火災 (西隣家)	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・非常持ち出し用品を点検する。	・保育士の指示に従い、落ち着いて避難場 所に移 動する。	10:00	向かいの 広場
3月	地震 午睡時	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・消化器の点検をする。	・非常ベルを聞き速やかに保育者の側に集 まり避難場所に移 動する。	14:30	非常口
6月	防犯訓練	・朝の会をしている際、不審者が侵 入した場合の訓練	・「いかのおすし」の約束を知る。 ・勝手な行動をとらない。	9:30	室内
10月	防犯訓練	・お帰りの会をしている際、不審者 が侵入した場合の訓練	・慌てず、ふざけず、速やかに指示に従 う。	15:30	室内
3月	防犯訓練	・活動中の際、不審者が侵入した場 合の訓練	・落ち着いて指示に従い、避難する。約束 の確認をする。	10:00	室内

防犯訓練年3回、(6月・10月・3月)実施する。総合避難訓練(6月・10月)実施する。毎月避難訓練実施する。

反省

毎月訓練表を確認し、ほぼ計計画通りに実施することが出来た。しかし、午睡前の避難訓練を経験することが出来なかった。また、西隣家の火災を2月に設定したことから、向かいの広場まで避難できず、非常口までの避難となってしまったため、計画を変えていく必要がある。毎回の園内放送で火災や地震を知らせ、避難を促していたが、子どもたちもすぐにきちんと放送を聞く姿勢が身についた。ゲームをしながら地震は隠れる、火災は鼻口をふさいでかがむ事を知らせていたが、放送が鳴ると共に地震か火災どちらでもかまわず、椅子やテーブルの下に隠れる姿が見られるため、放送をきちんと聞いて行動できるように、今後も遊びに取り入れながら指導していきたい。子どもの命を守ることの使命をきちんと受け止め、今後も毎月訓練を実施し、臨機応変に対応できるようにしていく。

防災・防犯訓練表

令和2年度
サンこども園

弘前消防藤代分署 0172(34)1317

消防訓練目的 訓練を通して安全と命の大切さを知り安全に避難する方法を知る。

月	設定	保育者の訓練内容	子どもの活動	時間	避難経路
4月	大地震 火災 (給食室)	・避難経路や役割分担を話し合う。 ・消化器の設置場所を知る。 ・模擬消火の訓練を行う。 ・園周辺の地理を調べ、避難場所を知る。	・「おはしも」の意味を知る。 ・非常ベルを聞き、速やかに避難場所に移動する。 ・頭部を守ることを知り、防災頭巾を装着する。	10:00	園庭
5月	火災	・避難経路が確保されているか点検する。 ・通報、模擬消火の訓練を行う。	・非常ベルを聞き速やかに保育者の前に集まり、避難場所集まる。	9:30	園庭
6月	地震・火災 総合訓練 消火訓練	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・模擬消火の訓練を行う。	・非常ベルを聞き速やかに保育者の前に集まり、避難場所集まる。	10:00	園庭
7月	火災 (西隣家)	・室内外それぞれの場所に適した避難方法を理解する。 ・模擬消火の訓練を行う。	・非常ベルを聞き速やかに保育者の前に集まり、避難場所に移動する。	9:30	向かいの 広場
8月	火災 (東側隣家)	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・消化器の点検をする。 ・経路や役割分担を話し合う。	・「おはしも」の約束を守り、保育者の指示に従いながら、徒歩で公民館まで移動する。	9:30	公民館 駐車場
9月	地震・火災	・午睡後の避難方法を知る。 ・園庭に避難する。	・頭部を守り、頭巾を装着し、落ち着いて指示を聞き、速やかに避難場所に移動する。	15:30	園庭
10月	総合訓練 火災 (給食室)	・避難経路と役割分担の確認をする。 ・通報、模擬消化の訓練を行う。	・慌てず、ふざけず、速やかに指示に従う。 ・非常ベルを聞き保育士の側に集まる。	9:30	園庭
11月	地震・火災 遅番	・室内外それぞれの場所に適した避難方法を理解する。 ・避難経路が確保されているか点検する。	・頭部を守り、頭巾を装着し、落ち着いて指示を聞き、速やかに避難場所に移動する。	16:30	園庭
12月	火災 (給食室)	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・午睡前の避難を経験する。 ・経路や役割分担を話し合う。	・「おはしも」の約束を守りながら、保育者の指示に従い避難する。	12:20	非常口
1月	大地震 火災 (給食室)	・経路や役割分担を話し合う。 ・消化器の設置場所を知る。 ・園周辺の避難できる場所を調べ、把握する。	・頭部を守り、頭巾を装着し、落ち着いて指示を聞き、非常ベルを聞いて速やかに避難場所に移動する。	15:30	非常口
2月	火災 (給食室)	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・非常持ち出し用品を点検する。	・保育士の指示に従い、落ち着いて避難場所に移動する。	10:00	非常口
3月	地震・火災 午睡時	・避難場所まで速やかに誘導する。 ・消化器の点検をする。	・非常ベルを聞き速やかに保育者の側に集まり避難場所に移動する。	14:30	非常口
6月	防犯訓練	・朝の会をしている際、不審者が侵入した場合の訓練	・「いかのおすし」の約束を知る。 ・勝手な行動をとらない。	9:30	室内
10月	防犯訓練	・お帰りの会をしている際、不審者が侵入した場合の訓練	・慌てず、ふざけず、速やかに指示に従う。	15:30	室内
3月	防犯訓練	・活動中の際、不審者が侵入した場合の訓練	・落ち着いて指示に従い、避難する。約束の確認をする。	10:00	室内

防犯訓練年3回、(6月・10月・3月)実施する。総合避難訓練(6月・10月)実施する。毎月避難訓練実施する。

令和元年度環境・整備実施簿

幼保連携型認定こども園サンこども園

	ねらい	主として花壇	屋内外環境・畑の活動
4月	・入園・始園式に向けて環境・整備を整える。	・パンジーの苗を購入し第1回鉢植えを実施する。 ・チューリップの手入れをする。 ・花壇の手入れをする。	・漬物タルの整理 ・野菜を植えるための準備をする。 ・砂場の点検、砂を入れ抗菌剤を注入する。 ・畑の石拾いや肥料を蒔く。
5月	・観察を通して植物を育てる楽しさがわかる。 ・花を摘み新しい花を咲かせる。 *ジャガイモ植え付け	・午前の水やりと草取りをする。 ・ひまわり、マリーゴールド、アサガオの種まきをする。 ・花壇や鉢の土作りをする。	・整理・整頓や壊れた所を修繕、改修する。 ・野菜の種を購入する。 ・野菜の苗を移植する。
6月	・芽吹いた植物の成長を観察し、生命を慈しむ心を育てる。 ・水やりの仕方を学ぶ。	・水やりは気温をよく観察して行う。 ・こまめに草取りをする。 ・中旬から水やりは朝夕に数回分けて行う。	・小屋の片づけや園庭を清掃する。 ・畑の草とりをする。
7月	・梅雨を経て、植物の成長の喜びを感じる。 *さくらんぼ狩り *梅の収穫	・水やりや枯れた花のツルや枝を手入れする。 ・こまめな水やりや収穫をする。	・全職員と共にプールを設置する。 ・小屋の片づけや鉢に追肥をする。(穀菜村)
8月	・花から種に移る過程を観察し、生命のあることに気付く。 *とうもろこしの収穫 *ジャガイモの収穫	・こまめな水やりと草とりを行う。 ・野菜、花の随時収穫も行う。 ・アサガオの種を採る。	・全職員と共にプールを片付ける。 ・小屋の片づけと整理をする。
9月	・花を通して秋の季節を十分に感じる。	・こまめな水やりと草取りを行う。 ・ひまわりの種採りをする。	・運動会後に小屋の片づけや整理整頓をする。
10月	・秋から冬へと移っていく季節の変化を感じる。 *さつまいも収穫	・来年植える球根のため土作り ・チューリップの球根を花壇に植える。 ・枯れた花を取り除く。	・チューリップの球根を発注する。(国華園) ・小屋や畑の片づけをする。
11月	・花壇について、評価や反省を各クラスで話し合う。 *大根、はくさい収穫 *枝豆収穫	・マリーゴールドの種採りする。 ・グラジオラス、ダリアの球根を保管する。 ・チューリップの球根を植える。	・シンビジューム、クンシランなどを玄関内に入れる。 ・畑の後片づけをする。 ・スコップ、ダンブを出す。
12月 ～ 3月	避難経路の確保 (除排雪及び清掃)	・モクレンの枝切りをし、バケツに入れて卒園式まで咲かせる。	・避難経路の確保をする。 ・畑の整備・小屋の掃除
反省	・野菜や花の表出されている部分を見て「水が欲しい」「もういらない」「元気がない」「どうしたんだろう」など生命のあることの気づきができなかった。計画書にあったのに実施が遅れたチューリップ球根の発注、水のやりすぎで葉っぱが黄色に変色など野菜や花の気持ちを考えた次年度にしたいと思う		

令和2年度美化・環境・整備計画書

幼保連携型認定こども園サンこども園

	ねらい	美化	環境整備
		主として花壇	屋内外環境
4月	・入園、始園式に向けて美化環境整備を整える。	・花壇の手入れ ・畑の石拾い、後片づけをする。 ・チューリップの手入れ ・野菜の種購入。	・避難者を出す。 ・漬物タルの整理。 ・砂場の点検をする。 ・側溝の清掃をする。
5月	・観察を通して植物を育てるたのしさがわかる。 ・枯れた花を摘み、新しい花を咲かせる。 *ジャガイモ植え付け	・5月中は午前の水やりと草取りをする。 ・ひまわり、マリーゴールド、アサガオの種まきをする。 ・野菜のうねづくりをする。	・整理整頓や壊れた所を修繕する。
6月	・芽吹いた植物の成長を観察し、生命を慈しむ心を育てる ・水やりの仕方を学ぶ。	・水やりは気温をよく観察して行う。中旬から水やりは朝夕に分けて行う。気温の高い日は16:00以降に水やりをする。	・小屋の片づけや園庭を清掃する。
7月	梅雨を経て、植物の成長の喜びを感じる。 *梅の収穫	・水やりをしながら、枯れた花や伸びたツルや枝などの手入れをする。野菜の収穫や草取り水やりをする。気温の高い日は16:00以降に水やりをする。	・全職員と共にプールを設定する。 ・小屋の片づけや鉢に堆肥をする。(穀菜村)
8月	・花から種に移る過程を観察し、生命があることに気付く。 *とうもろこしの収穫 *ジャガイモの収穫	・野菜や花の随時収穫をし、こまめな水やりを行う。	・全職員と共にプールを片付ける。 ・屋外の清掃を丁寧に行う。
9月	・花を通して秋の季節を十分に感じる。	・ひまわりの種採りをする。 ・アサガオの種採りをする。	・運動会後の衣装箱整理、小屋の整理整頓をする。
10月	・秋から冬へと移っていく季節の変化を感じる。	・来年植える球根のための土作りをする。 ・枯れた花を取り除き草採りをする。	・チューリップの球根を発注する。(国華園)10月初めに注文 ・畑の片づけをする。 ・小屋の整理整頓をする。
11月	・花壇について評価や反省を各クラスで話し合う。 *大根収穫 *さつまいも収穫	・マリーゴールドの種採り、グラジオラス、ダリアの球根を堀り、袋に入れて保管する。	・シンビジューム、クンシランなどを玄関に入れる。 ・畑の片づけをする。 ・スコップ、ダンプを出す。
12月 ～3月 20	・避難経路の確保(除排雪)	・畑の整備 ・モクレンの枝切りをし、バケツに入れて卒園式まで咲かせる	・小屋の掃除 ・園庭の雪片付けをする。 ・掃除当番づくりをする。
備考欄			

交通安全指導計画実施

ねらい：安全に過ごすために交通ルールを守ることを学ぶ

サンこども園

月	設定	指導内容	子どもの活動	備考
4	朝会：信号の見方 横断歩道の渡り方 ・お散歩マップ作成 ・交通安全だより (交通安全教室、送迎の際の注意点)	・信号がある場所での渡り方 ・横断歩道がある場所での渡り方、ない場所での渡り方	・園内で疑似体験をし、年長・年中組の何名かに見本を見せてもらう。	・信号（歩行者用、車両用）、横断歩道を用意する。
5	朝会：車の死角 駐車場での注意（実演） ・モータースクール（年長） ・お散歩マニュアル作成 ・交通安全だより (モータースクール、朝会の様子)	・道路で遊ぶことの危険性 ・車からは見えない場所があること ・駐車場では遊ばないこと	・劇を見て道路での遊び方の危険性を学ぶ。	・手作り車、ボールを用意する。 ・事前に配役を決め、お願いする。
6	朝会：雨の日の歩き方、チャイルドシートについて ・交通安全だより (お散歩の様子、お散歩マニュアル作成について)	・雨の日の正しい歩き方、傘に潜む危険 ・チャイルドシートの大切さ	・保育者の動きを見て正しい傘の使い方やチャイルドシートの必要性を知る。	・傘、長靴などの雨具を用意する。 ・チャイルドシート、イスを用意し配役を決める。
7	朝会：信号の復習、いかのおすし ・交通安全だより (チャイルドビジョン、シートベルトについて)	・信号の見方、横断歩道の渡り方の復習 ・お盆休み前の注意	・イラストを用いてクイズ形式で学ぶ。	・信号（歩行者用、車両用）、横断歩道を用意する。 ・いかのおすしのイラストを用意する。
8	朝会：横断旗の使い方 ・横断旗の導入 ・交通安全だより (横断旗の使い方)	・新しく導入された横断旗の使い方、必要性	・横断旗の使い方を知る。	・横断旗を用意する。
9	朝会：まとめ〇×クイズ ・飛び出し注意看板設置	・一学期まで（4月から8月）をゲーム形式で復習	・イラストを見ながら〇×正しいほうに移動し、楽しみながら学ぶ。	・イラストと〇×の描かれた用紙を用意する。
10 11	朝会：冬の服装について ・交通安全だより (保護者への駐車の際の注意喚起) ・飛び出し注意看板撤収	・防寒着（帽子、マフラー）を着た際の正しい道路の歩き方	・実際に保育者が身に付けたものを見て、考える。	・防寒着を用意する。
12 1	朝会：冬の服装、滑りやすい道路・雪道の歩き方、スパイク靴について ・交通安全だより (冬の服装、冬の登降園、雪遊びの注意)	・凍った道や雪が積もった道での歩き方 ・スパイク付きの冬靴の大切さ	・劇を見て雪道の危険性を学ぶ。 ・スパイク靴がなぜ大切か知る。	・防寒着、スパイク付きの長靴を用意する。
2 3	朝会：雪遊びの注意点、雪の壁の危険、滑る道路の危険 ・交通安全だより (登降園の際に手を繋ぐこと、チャイルドシート・シートベルト)	・雪遊びの際、道路の近くでソリにのるなどの雪遊びをする危険性 ・雪の壁に潜む危険を知る。	・劇を通してなぜしてはいけないのか、どんな危険があるのか考える。	・マット、車、テーブルを用意し、配役を決める。

備 考	・毎月、朝会で交通安全教室を行う。交通安全の歌も歌う。(劇やクイズなど動きを取り入れわかりやすくなるようにする) ・登降園時の車の乗り降りを子どもだけではなく保護者にも呼び掛ける。 ・道路の標識や歩き方などは散歩や戸外遊びなどを通し、実際に園外で体感して学ぶ。 ・交通安全だよりは毎月発行する。
反 省	・今年度は新たな取り組みとしてお散歩マップ、お散歩マニュアルの作成、お散歩ボードの実施、交通安全だよりの発行、横断旗・交通安全の歌の導入など行った。またいとく浜の町店オープンによる交通量が増えることを考え、注意喚起の手紙を配布し呼び掛けることができた。交通安全だよりは毎月発行することができなかったことと、朝会でホール全体を使つての活動ができなかったので、来年度はその点を改善したい。また作成したものの浸透していないものがあるので積極的に呼び掛け、全体で活用する機会を増やしていきたい。

交通安全指導計画

ねらい：安全に過ごすために交通ルールを守ること学ぶ

サンこども園

月	設定	指導内容	子どもの活動	備考
4	朝会：信号の見方 横断歩道の渡り方 ・横断旗、飛び出し注意看板を出す ・交通安全だより (送迎の際の注意点、道路の歩き方)	・信号がある場所での渡り方 ・横断歩道がある場所での渡り方、ない場所での渡り方	・園内で疑似体験をし、年長・年中組の何名かに見本を見せてもらう。	・信号（歩行者用、車両用）、横断歩道を用意する。
5	朝会：車の死角 駐車場での注意 (実演) ・モータースクール（年長） ・交通安全だより (モータースクールの様子、園での取り組み)	・道路で遊ぶことの危険性 ・車からは見えない場所があること ・駐車場では遊ばないこと	・劇を見て道路での遊び方の危険性を学ぶ。	・車を用意する。 ・事前に配役を決め、お願いする。
6	朝会：雨の日の歩き方 ・交通安全だより (雨の日の危険)	・雨の日の正しい歩き方、傘に潜む危険	・保育者の動きを見て正しい傘の使い方を知る。	・傘、長靴などの雨具を用意する。
7	朝会：信号の復習、チャイルドシート、シートベルト ・交通安全だより (連休中の交通安全、チャイルドシート、シートベルト)	・信号の見方、横断歩道の渡り方の復習 ・チャイルドシート、シートベルトの大切さ	・チャイルドシート、シートベルトの大切さを知る。	・信号（歩行者用、車両用）、横断歩道を用意する。 ・チャイルドシート、イスを用意する。
8	朝会：飛び出し（実演） ・交通安全だより (戸外での遊び方、道路への飛び出し)	・道路への飛び出しの危険性	・実際に飛び出すとどうなるか劇を見て学ぶ。	・車、ボールを用意し、配役を決めておく。
9	朝会：遠足に向けて標識クイズ ・交通安全だより (改めて送迎の際の注意点)	・遠足の途中にある標識の理解	・標識のイラストを見ながらクイズ形式で学ぶ。	・標識のイラストを用意する。
10 11	朝会：冬の服装について ・交通安全だより (保護者への駐車の際の注意喚起) ・飛び出し注意看板、横断旗撤収	・防寒着（帽子、マフラー）を着た際の正しい道路の歩き方	・実際に保育者が身に付けたものを見て、考える。	・防寒着を用意する。
12 1	朝会：滑りやすい道路・雪道の歩き方、スパイク靴について ・交通安全だより (冬の服装、冬の登降園、雪遊びの注意)	・凍った道や雪が積もった道での歩き方 ・スパイク付きの冬靴の大切さ	・劇を見て雪道の危険性を学ぶ。 ・スパイク靴がなぜ大切か知る。	・防寒着、スパイク付きの長靴を用意する。
2 3	朝会：雪遊びの注意点、雪の壁の危険、滑る道路の危険 ・交通安全だより (春に向けての交通ルールの確認)	・雪遊びの際、道路の近くでソリにのるなどの雪遊びをする危険性 ・雪の壁に潜む危険を知る。	・劇を通しなぜしてはいけないのか、どんな危険があるのか考える。	・マット、車、テールプを用意し、配役を決める。

備 考	・毎月、朝会で交通安全教室を行う。交通安全の歌も歌う。(劇やクイズなど動きを取り入れわかりやすくなるようにする) ・登降園時の車の乗り降りを子どもだけではなく保護者にも呼び掛ける。 ・道路の標識や歩き方などは散歩や戸外遊びなどを通し、実際に園外で体感して学ぶ。 ・交通安全だよりは毎月発行する。
反 省	

元年度 災害対策実施

春	4月 非常持ち出し用品置き場整理
夏	7月 おとまり保育 テント(新規購入)設置 薪ストーブ、バーベキューの火起こし 8月 保存用おしめ消費
秋	9月 芋焼きの火起こし 七輪を使っの火起こし 10月 研修により新しいBCP作成
冬	12月 非常食購入 2月 非常持ち出し用品・非常食の引っ越し・整理
反省	・今年は非常持ち出し用品の場所を極力一カ所にとすることで2階に集中して置くこととなりました。非常食の場所をわかりやすく賞味期限も大きく書いて管理しやすくなったと思います。ただ今まで受けさせていただいたBCPの研修ですが、今年の研修の結果ではとても見た目のいいBCPはできましたが、あまり実用的ではなく、この研修結果をどう職員研修に生かせるのか考えましたが、できなかったのが反省点です。新しい先生も増えたので、新年度はBCPの読み合わせを行っていきたいです。

2年度 災害対策計画

春	非常持ち出し用品置き場整理 BCP見直し
夏	薪ストーブとバーベキューの火起こし
秋	サンマ焼き、焼き芋の火起こし 台風前の園外の整理 非常持ち出し用品置き場整理
冬	BCP見直し アクションカード見直し
備考	・BCP内容は常時人に聞いて改良していく。 ・避難訓練部と協力できる訓練があれば積極的に参加する。 ・電池やろうそくは常に数を把握するように努める ・園内の高所にある危険物は落下することが無いようにバランスに気を付ける。 ・地震、水害だけでなくその他の自然災害、疫病などのパンデミックにも対応できるようなBCPになるよう見直しを行う。

10. 備蓄品リスト

(フォーマット集「10備蓄品リスト」の表を以下に転記し、毎年点検・更新すること)

	暖房・燃料・電池系	食糧系	その他
園内			・防災頭巾 ・各種書類 ・避難車、お散歩カー乳児用おしめ ・工具セット ・メガホン
第2園舎	・薪(切断前) ・こたつ ・あんか ・マットレス ・布団	・カセットコンロ 1台 - 予備ボンベ7個 ・給食食器(予備分) ・使い捨て食器	・トイレットペーパー
園の裏の小屋	・段ボール ・豆炭 10袋 ・反射式ストーブ 2台 ・絨毯、ござ ・バーベキュー用コンロ (冬期)	・給食用品 (小型ナイフ、まな板など) ・缶詰など ・給食食器・食料など (おもに給食室) ・カセットコンロ 1台 ・生活用水 (18リットルタンク)20個 ・ペットボトル 60リットル ・非常食 - 水 2ℓ×6 2026年6月 10箱 2027年4月 5月 - クラッカー 18ℓ×2 2024年10月 - おかゆ 50袋 2025年5月 - ビスコ 20缶 2023年12月 - カレー 40袋 2021年11月 - ラーメン 50袋×2箱 2024年4月 2025年5月 - わかめご飯 50袋 2025年4月 - 乾パン 2024年10月	・ブルーシート ・小型テント ・衛生用品予備置き場 ・救急用具 3つ ・避難袋 3つ - すみれ組部屋避難袋 ・救急セット、ダイナモライト、ろうそく、水、トイレ用新聞紙、チラシ、連絡先 - 以上児部屋避難袋 ・持ち運び用給水袋、救急セット、水、防寒シート、ろうそく、シート、簡易トイレ、連絡先 - 非常口隣避難袋 ・トイレ用の雑誌や新聞紙 ・タオル ・乳児用おしめ(試供品) 50人分

令和元年度 食育年間実施表

ねらい	畑での栽培から収穫の体験で野菜の好き嫌いをなくし、食事を楽しみ、食材について学ぶ力を育てる。また、園内での手作りクッキングや郷土料理を通して、食への関心と感謝の心を育てる。		
月	サン農園での体験	こども園内外での体験	年長児の手作りクッキング
4月	・ゴミ拾い、石拾い	・よもぎの収穫 ・バイキング給食(19日)	
5月	・親子でのじゃが芋植え(11日) ・さつま芋植え(28日) ・ラディッシュ、スナックエンドウ、 キュウリ、トマト、スイカ、ナス、サツマイモ、ささげ、 ピーマン、大根、枝豆、カボチャ、トウモロコシ植え	・よもぎの収穫	よもぎのふくれ菓子(21日)
6月	・ラディッシュ、スナックエンドウ収穫	・ふき採り(1日) ・岩木川でのアユの放流(6日) ・バイキング給食(18日) ・梅もぎ、サワー作り(20日) ・さくらんぼ狩り(21日)	クッキー(20日) きゅうりの漬物作り
7月	・ささげ、トマト、ピーマン、キュウリ、スイカ、ナス、 トウモロコシ収穫	・バイキング給食(23日)	お泊り保育カレー作り(26日)
8月	・じゃが芋掘り(7日) ・大根植え(9日) ・トマト、ささげ、スイカ、ピーマン、キュウリ、ナス 収穫	・バイキング給食(22日)	
9月	・大根、枝豆、トマト、キュウリ、カボチャ、ナス、ピーマン収穫	・栗拾い、ぶどう狩り(24日) ・バイキング給食(18日)	十五夜団子作り(9日)
10月	・さつま芋掘り(11日) ・枝豆、ピーマン収穫	・さんまの七輪焼き(1日) ・バイキング給食(9日)	
11月	・白菜、白カブ収穫 ・漬物用大根掘り	・柿もぎ(7日) ・焼き芋会(9日) ・七五三(15日) ・バイキング給食(20日)	
12月		・バイキング給食(19日) ・餅つき(27日)	
1月		・おせち料理&和食テーブルマナー(10日) ・バイキング給食(15日) ・みそ作り(30日)	
2月		・恵方巻作り(3日) ・バイキング給食(14日) ・みそ作り(26日)	
3月	・スナックエンドウ、ささげ、トウモロコシの種まき	・のり巻き作り(3日) ・うどん作り(6日)	餃子作り(10日) おはぎ(19日)

令和 2 年度 食育年間計画

ねらい	畑での栽培から収穫の体験で野菜の好き嫌いをなくし、食事を楽しみ、食材について学ぶ力を育てる。 また、園内での手作りクッキングや郷土料理を通して、食への関心と感謝の心を育てる。		
月	サン農園での体験	こども園内での体験	こども園外での体験
4 月	・ゴミ拾い、石拾い ・スナックエンドウ、絹さやの種まき		
5 月	・じゃがいも植え ・さつま芋植え ・ラディッシュ、スナックエンドウ、 キュウリ、トマト、スイカ、ナス、サツマイ モ、ささげ、ピーマン、大根、枝豆、カボチ ャ、トウモロコシ植え	・よもぎを使ったお菓子 作り	・よもぎの収穫
6 月	・ラディッシュ、スナックエンドウ収穫 ・田植え	・梅サワー、梅干し作り	・アユの放流 ・山菜採り ・梅もぎ ・さくらんぼ狩り
7 月	・ささげ、トマト、ピーマン、キュウリ、ス イカ、ナス、トウモロコシ収穫	・お泊り保育	
8 月	・じゃが芋掘り ・大根植え ・トマト、ささげ、スイカ、ピーマン、キュ ウリ、ナス収穫		
9 月	・大根、枝豆、トマト、キュウリ、カボチャ、 ナス、ピーマン収穫	・十五夜団子作り	・栗拾い
10 月	・さつまいも掘り ・枝豆、ピーマン収穫 ・稲刈り	・さんまの七輪焼き	・ぶどう狩り
11 月	・白菜、白カブ収穫 ・漬物用大根掘り	・七五三 ・焼き芋会	・勤労感謝 ・柿もぎ
12 月		・餅つき	
1 月		・おせち料理&テーブル マナー体験 ・第一回みそ作り	
2 月		・恵方巻作り ・第二回みそ作り ・お茶会	
3 月	・スナックエンドウ、ささげ、トウモロコシ の種まき	・うどん作り ・お別れ会のクッキング	
備考	月一回の食育だより発行 朝会での食育指導 バイキング給食		

食育だより・朝会での食育指導実施表

月	食育だより	朝会での食育指導
4月		
5月	・簡単みそ汁の作り方 ・生活リズムの3つの柱	「いただきます」「ごちそうさまでした」の意味(27日)
6月	・人気メニューの紹介	夏の野菜クイズ(24日)
7月	・朝ごはんの話 ・園の新畑について	夏の水分補給のお話(29日)
8月	・水分補給のお話 ・夏バテ防止のお話	
9月	・もち麦について	
10月	・秋が旬の果物、魚のお話	秋の野菜クイズ(28日)
11月	・食事のマナーのお話	
12月	・風邪に負けない食事について	冬至のお話(16日)
1月	・風邪に強くなる食事について	大豆の七変化のお話(27日)
2月	・節分と大豆のお話	
3月	・ひな祭りの由来 ・食べられる春の山菜について	春の山菜のお話(9日)

反省

野菜の葉っぱと花をみせて当てるクイズはとても興味を持っていたようだ。畑でしっかり観察しているようで、正解する子供がたくさんいた。本物の葉っぱと花を使っても面白いと思ったので、来年取り入れたいと思う。春の山菜のクイズも見たことはあるけど名前の知らないもの、見たこともないものを知るいい機会になったと思う。今はスーパーでも見かけるし、「散歩で見つけたよ」という話も聞いたのでこれからは繰り返して行きたい。

田んぼでの米の収穫はなくなったが、畑での栗・梅・さくらんぼ・柿の収穫体験はとてもいい経験になっていると思う。野山を駆け巡り、果物・山菜を見つける経験はなかなか体験できないのでこれからはたくさんの体験ができればと思う。

令和元年度 ヒヤリハット報告書

サンこども園

月日・時間・場所	発生状況・傷病	その場の対応・応急処置	原因分析・(問題点)	その後の改善策
4月6日 すみれ組 1歳児	・子ども達が1か所に集まりぶつかり腕を痛める。	・痛みを確認し、保護者に連絡し、受診する	・子どもの動きに対してスペースが十分でなかった	・動きに合わせて十分な広さで遊ばせるとにする
4月17日 すみれ組 2歳児	・アレルギー食赤魚を拾って口にいれてしまった	・飲み込んでいないことを確認した	・アレルギー食であるのに同じテーブルでたべさせた	・赤魚の給食の日は別テーブルで食事をさせる
4月30日 カトレア組 5歳児	・じゃんけんゲームでふざけてぶつかり歯が欠ける	・看護師による視察	・他の子に気を取られて目を離してしまった	・常に全体に気を配る 要注意の子はそばにおく
5月23日 すみれ組 1歳児	・戸外遊具で会談を登り上唇をぶつけ出血する	・うがいをし止血	・側に付いていたにも関わらずとっさに反応できなかった	・一人ひとりの動きを予測し援助しながら遊ばせる
5月23日 すみれ組 2歳児	・固定遊具の階段を後ろ向きで上る、降りる	・気が付き、すぐに声をかけた	・遊ぶ予定でない遊具で遊んでいた。上る前に気が付かなかった	・遊ぶ前の保育者の打ち合わせを十分に確認
6月22日 すみれ組 2歳児	・給食後ベランダに出て遊んでいた	・すぐに声をかけ中にいれた	・施錠していなかった 不注意	・施錠を確認し、遊びをしっかりと見守る

7月4日 さくら組 4歳児	・午睡中に落ちていたブロックのかけらを耳に入れる	・ピンセットを使い異物をとる	・かけらにきずかなかった。 又、なかなか寝付けずにいた状況をそのままにしていた	・起きている状況を放置しない。周囲の状況に目を配る
8月3日 たんぽぽ組0歳児	・自分からお友達の口に指をいれて、かじられる	・すぐに冷水でひやす	・一瞬の出来事で防ぐことができなかった	・どんな時でも場面を予測しながら遊びを見守る
8月1日 たんぽぽ組0歳児	・お友達とぶつかり上唇を切る	・ティッシュで圧迫し止血	・保育士がそれぞれオムツ交換などで、見守りがなかった	・リーダーの役割の確認をし、見守りの徹底
8月29日 たんぽぽ組0歳児	・隣にいた子にかみつく	・看護師が確認し、冷やす	・見守っていたが、とっさに口をあけ、止めるのが遅かった	・かじる子への見守り認識をして対応する
9月2日 たんぽぽ組0歳児	・椅子に座っていたら隣の子に指を噛まれる	・冷して様子を見る	・以前にも噛んだことがある子なのに、近くに座らせた	・噛む子への注意、目配りをする
9月20日 たんぽぽ組1歳児	・コロコロリングの取り合いで顔に傷がついた	・冷やして薬をつける	・コロコロリングが足りなかった	・補充してみんなに渡るようにして遊んだ
9月13日 たんぽぽ組0歳児	・間違えて他の子のバックを持たせて帰す	・	・保育者が慌てていた。また連絡帳の個人情報が他者へ漏れる事の問題があった	・慌てず確認をして持たせる
12月12日 すみれ組 1歳児	・押されて椅子に顔をぶつける	・看護師による圧迫止血	・給食前で椅子やテーブルにぶつかる危険性を予測していなかった	・保育者の位置確認 子どもの行動の予測の甘さがあった

12月20日 ちゅうりっぷ3歳	・ずっと、歯ブラシの紛失	・保護者からズックがないことを知らされ、探した	・ゴミ箱に捨てられていた事に気づかなかった為ゴミとして処理した、対応が遅かった	・子どもの姿をよく観察しながら、問題視して対応していく
2月12日 すみれ組 2歳児	・雪遊びの後の着替えでずぼんが紛失		・複数人で着替えていたことから、後始末を本児の任せた	・鞆に入れる所までの見守りを怠らない
2月12日 ちゅうりっぷ3歳	・学習発表会の御案内が配布されていなかった	・発表会前日に保護者から連絡があった	・お手紙に名前を書いていなかった為、配布されていないことに気づかなかった	・お手紙には名前を書いて、全員に配布したことを確認する
3がつ9日 たんぽぽ組0歳児	・降園の際、鞆を間違えて持たせる		・保育者の確認不足	・渡すときの確認を怠らない
3月11日 すみれ組 2歳児	走って椅子を取りに行き、つまづき椅子におでこをぶつけて切れる	・看護師に圧迫固定し止血 保護者に連絡し、受診する	・保育者が誰も見ていなかった	・常にスタンドバックを心がけ問題行動のある子への配慮
				19件

令和元年度苦情要望報告書

サンこども園

日付 組	苦情要望内容	園の対応
9月24日 さくら組	寝ているときに急にひっかかれた。相手の親にも説明があったのか？電話連絡か口頭で話してほしい	口頭で保護者に謝罪する。今後もきちんと見守り、園での様子は口頭、電話にて素早く対応する
10月15日 市役所より	態度の悪い先生がいる。子どもを見えないところに連れていき叱っている	職員全員に周知し日ごろの態度や行動を振り返りをする。心当たりがある部分は改める
12月26日 ちゅうりっぷ組	歯ブラシ、コップ、袋などSちゃんのものがなくなる。すぐに連絡が欲しかった。	面談を持ち、謝罪を経緯を話し理解してもらい、クラスの関り、思いやりなどに配慮していく
2月26日 すみれ組	トイレトレーニング中でオムを履かずに帰し、おもらした。	職員全員に周知が足りなかった。